

人と接している時が一番楽しい 消費者の皆さんとまたイベントでふれあいたい



プロフィール

農業歴：10年

家族構成：父、祖父、祖母、妹

作付品目：トマト・水稻
果樹・野菜(にんにく、
玉ねぎなど)

輝くみらい人

田舎館基幹支店管内

成田 祐一 さん (31歳)

なりた

ゆういち

●農業を始めた経緯

子どもの頃から家の農作業を手伝い、小学生の時には農業をすると決めていて、青森県営農高等学校を卒業後に就農しました。

●農業を始めた当初感じていたこと

学生の時は友人と一緒に農作業実習や勉強をしていたこともあり、就農当初は家の農作業に寂しさを感じることもありましたが、大学を卒業してから初めて友人と集まった時、何気ない会話や近況報告、情報交換をすることで寂しさが和らぎ、農業にとって仲間作りは大切なことだと感じました。それからは仲間作りや各地区の生産者との交流を図るため、JA青年部や4日クラブへ積極的に参加するようにしていました。

●自分で工夫したこと

他の人とは違うやり方で所得を向上させたいと考え、加工施設を借りて規格外品となったトマトの良い部分を使用してケチャップを作り、販売しています。自分で栽培したにんにくや玉ねぎ、青森県らしさを出すためにりんご酢を使用するなどの工夫をし、アンケートをとって材料の分量を調整するなど試行錯誤していました。

●今一番やりたいことや今後について

4日クラブに所属していた時に行った即売会で、人と接することが好きになり、イベントなどに参加するのがとても楽しみになりました。残念なことに、今年は新型コロナウイルスの影響で、多くのイベントが中止になってしまったので、終息した時にまたイベントで交流したいと思っています。また、今後は家の農業の型にはまらず、自分のやりたい農業で、毎日笑顔で農作業をしたいです。

